



たちゅう

3月号① 校長 安上 訓史

★本校の課題と改善の具体的方策について★ (令和7年度に向けて)



本年度の教育活動を振り返り、来年度への課題を明らかにすることで、次年度の教育内容をより効果的にする目的で、「学校評価」を実施しました。小郡市内の小・中学校では、日頃の教育活動について、職員による自己評価を行います。(評価の内容は10項目の大項目にて実施)自己評価の結果を分析し本年度の教育活動について、成果と課題を明らかにします。2月18日(火)に立石小中学校の第4回学園運営協議会(学校関係者評価委員は、学園運営協議会委員が兼ねています)を開催し、学校の自己評価をもとに、本年度の教育活動についての評価をいただきました。委員さんからいただいた助言や意見を参考に、今後一層の教育活動の充実を期して取り組んで参ります。なお、評価結果及び改善の具体的方策等につきましては、立石中学校のホームページにも掲載していきます。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

I 未来へ向かう「心」の育成について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> 小学生、中学生ともに、素直な心でのびのび成長している。 小学生、中学生ともに高い数値になっていて地域を含めた周囲の子ども達にとって有効なものになっていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談や月アンケート、さらにSC、SSM、関係機関との連携を図りながら、今後も丁寧に生徒に接していく。 小学生や地域との交流を通して、自己存在感や自己有用感を高めていく。

II 生きて働く「知」の育成について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> とくに低学年に対する取組が丁寧に行われていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 「誰一人取り残さない授業づくり」を、研究指針を核として推進していく。 低学年の子どもたちについての情報共有を行い、補充学習等の手だてを組織的・計画的に行っていく。

III 健康で逞しい「体」の育成について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> 小学生、中学生ともに、自然に恵まれた地域が丸ごと体づくりはできていると思う。 部活動を通して体力向上ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育の授業や部活動を通して、運動好きの生徒を育てていく。 駅通乗習においては、多くの生徒に声かけを行い、その子に応じた練習内容で体力向上及び健康促進を図っていく。

IV 地域とともにある学校づくりについて

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> 小中学校ともに、地域の方に来てもらったり地域へ出かけたりして学習ができていると思う。 地域の協力をもっと上げるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の教育資源をさらに開発し、地域の人と一緒に学ぶ環境をつくっていきたい。 学校と地域をつなぐコーディネーターの発掘とその役割(地域学校連携活動)の確立が必要である。

V ICT活用力の育成について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> ICT活用は進んでいると思う。さらに続けていってほしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中で子どもたちが使いたいとき、調べたいときに使えるような授業づくりを行っていく必要がある。 家庭学習(予習・復習)に活用できるソフトの導入の検討が必要である。

VI 個に応じた学びの充実について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> 中1ギャップがおきないように小6との交流をしてもらってありがたい。 小中学校ともに、少人数で丁寧に指導してもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育校のよさを生かし、小中学校の交流を継続していく。 生徒一人ひとりの実態を把握し、全職員で情報を共有しながら、個に応じた指導を継続して行っていく。

VII 教職員の資質向上の推進について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> ・小中ともに高い評価になっており、先生達が自己評価をして高い数値になっているのは、学校における指導体制や協働体制に満足している結果だと思ふ。 ・小中参観週間、小中合同研修を何度も実施されているので向上している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員がお互いのことを知ることができるような研修を企画する。そうすることで、日頃から安心して何でも言える(相談等)雰囲気づくりを行う。 ・小中合同研修会等を通して、小中学校の授業をお互い参観することで、授業改善を図っていく。

VIII 小中9年間を見通した指導体制の充実について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> ・本年度より小中一貫教育校として行事を一緒に行うことでお互いにとってよい刺激を受けたものになっていると思う。 ・小中合同研修で各部・教科での相互協働がなされる体制の充実になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標である「郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する子ども」の姿に向かって小中学校の教職員が丸となってすべての教育活動を行っていく。・次年度の小中合同研修会では、教職員が日頃の取組について交流する時間を多くとり、教職員が主体的に小中一貫教育を進めることができるようにしたい。

IX 働き方改革の推進について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革については、部活動や小中一貫以外の様々な行事等を包括的に考えていく必要があると思う。・中学校の先生には推進をすすめていただき、子どもを指導してくれるのありがたい。第三者の大人に構ってもらえる(愛情をいただける)のはとてもいいことだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと向き合う時間は、これまで通りしっかりと確保していきたい。その中で、勤務の状況や業務改善の効果的な取組等の話し合いを全職員で持ち、包括的な改善を図っていきたい。

X 人権・同席教育の啓発推進について

評価結果	改善の具体的方策
<ul style="list-style-type: none"> ・9年間を見通した生徒科・総合的な学習の時間のカリキュラムは推進になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中合同研修会を通して、小中9年間の人権カリキュラムを作成し、9年間を計画的に指導していきたい。 ・保護者人権学習参観では、保護者はもちろん地域の方にも参加していただいている状況である。保護者啓発においては、今後も継続的に行っていく。

※本年度、学校に来る日も残りあと5日となりました。4月からは、新入生を迎え「先輩」と呼ばれるようになる一年生、学校生活で常に模範を示す「最上級生」になる二年生。これからも、仲間とともに成長する自分であってほしいと思います。「次年度に向けて新たな飛躍」ができるよう、来週は、一年間の自分を見つめ直すとともに、普段の学習や生活などを振り返っていきましょう。これからの立石中の歴史と伝統を受け継ぐとともに、発展させていってくれることを大いに期待しています。



～3月7日ラストコンサートより～

◇新年度の主な行事予定◇

- ・4月 7日(月) 始業式・赴任式
- ・4月 9日(水) 入学式
- ・4月 10日(木) 立石小入学式・対面式
- ・4月 11日(金) 学力分析テスト
- ・4月 15日(火) 全国学力・学習状況調査(理・質問紙)
- ・4月 16日(水) 小中合同遠足
- ・4月 17日(木) 全国学力・学習状況調査(国・数)
- ・4月 18日(金) PTA総会・歓送迎会・授業参観
- ・4月 22日(火) 部活動編成
- ・4月 28日(月) 生徒総会
- ※家庭訪問及び保護者面談
- ・5月 26日～29日
 - ・26日松崎
 - ・27日上岩田、今隈、花立
 - ・28日井上、宝満西
 - ・29日干潟、乙隈、佐ノ古、下鶴、立石、吹上
- ・学級分会・PTA役員会

～素晴らしい卒業式でした！ 卒業おめでとうございます！！～



3月8(土)、多くの方々に見守られる中、第78回卒業式を行うことができました。3年間学び、生活し、いろいろな思い出をつくった立石中学校や仲間へ感謝するとともに、別れを惜しみながら、全員が胸を張って巣立っていきました。これも地域・保護者の方々の温かいご支援の賜と深く感謝申し上げます。



～来年度、5月頃より小郡市内すべての中学校に自販機が設置されます～

昨今の学校行事における暑さ対策の一つとして、熱中症予防や水分補給の観点からの導入です。それに加えて災害発生時の備えとしても考えているとのこと。過ごしやすい学校環境に向けて、購入にあたってのルールをしっかりと決めて利用をしていきたいと思ひます。

～3月1日～5月31日の早朝練習についての再確認です～

(3月1日～5月31日の期間は原則中止です)

2月にもお伝えしておりましたが、早朝練習における小郡市の部活動方針を本校においても遵守していくことを職員で確認し、3月1日～5月31日の期間は原則中止となります。(但し、ブロック大会が例年より開催時期が早いため5月20日(火)より早朝練習を認めるとしておりましたが、来年度、市教委と協議をしてからということの確認がなされました。大変申し訳ございません、来年度改めてお知らせいたしたいと思ひます。)



～3月8日(土)、3年生最後の学活より～